

第162回
福島県都市計画審議会
議案書

日 時 平成24年11月12日（月） 13時30分～

場 所 福島テルサ 3階会議室（あぶくま）

福島県都市計画審議会

目 次

○ 第162回福島県都市計画審議会審議事項

1. 議案 1

○ 報告事項

2. 第161回福島県都市計画審議会に付議された案件の報告 19

○ 福島県都市計画審議会委員名簿 20

1. 議案

第162回福島県都市計画審議会に次の議案を提出する。

議案番号	議 案 名	決定区分(関係市町村)	備 考
議案第1935号	相馬都市計画緑地の変更について	福島県(相馬市)	東日本大震災復興 特別区域法第48 条第7項第1号に 基づく議案
議案第1936号	広野檜葉都市計画緑地の決定について	福島県(広野町)	
議案第1937号	広野檜葉都市計画道路の決定について	福島県(広野町)	
議案第1938号	広野檜葉都市計画河川の決定について	福島県(広野町)	
議案第1939号	いわき都市計画緑地の変更について	福島県(いわき市)	
議案第1940号	いわき都市計画道路の変更について	福島県(いわき市)	
議案第1941号	いわき都市計画河川の決定について	福島県(いわき市)	
議案第1942号	会津都市計画道路の変更について	福島県(会津若松市)	
議案第1943号	県南都市計画下水道の変更について	福島県(白河市)	

平成24年11月12日

福島県都市計画審議会長

議案第1935号

相馬都市計画緑地の変更について

都市計画緑地に3号原釜尾浜防災緑地を次のように追加する。

名称		位置	面積	備考
番号	緑地名			
3	原釜尾浜防災緑地	相馬市原釜字北谷地、字仲田、字沼尻、字大津 相馬市尾浜字須賀畑、字北ノ入、字寺前、字二合田	約 13.3ha	防災緑地

「区域は計画図表示のとおり」

理 由

相馬市原釜尾浜地区は、市街地が広範囲にわたり東日本大震災による津波被害を受けた地区であり、海岸部に整備予定の海岸堤防や市街地部の避難計画と合わせて、津波の減衰効果、漂流物の捕捉効果を発揮する防災緑地を整備し、多重防御により津波からの防災性の向上を図るため、復興整備計画に記載し、本案のとおり決定しようとするものです。

【 参 考 】

- 都市計画の案の縦覧及び意見書の提出状況
縦覧期間 平成24年10月19日～平成24年11月2日
意見書の提出状況 意見書の提出なし

議案第1936号

広野檜葉都市計画緑地の決定について

都市計画緑地を次のように決定する。

名称		位置	面積	備考
番号	緑地名			
1	浅見川防災緑地	広野町大字下浅見川字観音前、字川原田、字比屋蔭、字前川原、字本町 広野町大字下北迫字宮田、字久保田、字北釜、字前川原	約 10.7ha	防災緑地

「区域は計画図表示のとおり」

理 由

広野町は、市街地が広範囲にわたり東日本大震災による津波被害を受けた地区であり、海岸部に整備予定の海岸堤防や市街地部の避難計画と合わせて、津波の減衰効果、漂流物の捕捉効果を発揮する防災緑地を整備し、多重防御により津波からの防災性の向上を図るため、復興整備計画に記載し、本案のとおり決定しようとするものです。

【 参 考 】

- 都市計画の案の縦覧及び意見書の提出状況
縦覧期間 平成24年10月19日～平成24年11月2日
意見書の提出状況 意見書の提出なし

議案第1937号

広野檜葉都市計画道路の決定について

都市計画道路を次のように決定する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な 経由地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
幹 線 街 路	3・6・1	下浅見川 下北迫線	双葉郡広野町大字下浅見 川字観音前	双葉郡広野町大字下北迫 字大谷地原		約3,270m		2車線	10.75m		
	構造形式の内訳		双葉郡広野町大字下浅見 川字前川原	双葉郡広野町大字下北迫 字東町		約1,050m	嵩上式	2車線	10.75m		
			双葉郡広野町大字下北迫 字東町	双葉郡広野町大字下北迫 字東町		約680m	掘割式	2車線	10.75m		
			双葉郡広野町大字下北迫 字東町	双葉郡広野町大字下北迫 字大谷地原		約720m	嵩上式	2車線	10.75m		
						約820m	地表式	2車線	10.75m	J R常磐線と立体交差	

「区域は計画図表示のとおり」

理 由

広野町は、市街地が広範囲にわたり東日本大震災による津波被害を受けた地区であり、海岸部に整備予定の海岸堤防や市街地部の避難計画と併せて、幹線道路である県道広野小高線の整備を行うため、復興整備計画に記載し、本案のとおり決定しようとするものです。

【 参 考 】

- 1 都市計画の案の縦覧及び意見書の提出状況
縦覧期間 平成24年10月19日～平成24年11月2日
意見書の提出状況 意見書の提出なし

議案第1938号

広野檜葉都市計画河川の決定について

都市計画河川を次のように決定する。

名 称		位 置		区 域		構造	備考
番号	河川名	起 点	終 点	幅員	延長		
1	浅見川	左岸 広野町大字下浅見川字前川原 右岸 広野町大字下浅見川字前川原	左岸 広野町大字下浅見川字坊田 右岸 広野町大字下浅見川字坊田	40～70m	約 650m	堤防式 単断面式	二級河川
2	北迫川	左岸 広野町大字下北迫字北釜 右岸 広野町大字下北迫字北釜	左岸 広野町大字下北迫字腰巻 右岸 広野町大字下北迫字腰巻	20～100m	約 720m	堤防式 単断面式	二級河川

「区域は計画図表示のとおり」

理 由

浅見川及び北迫川は、東日本大震災により津波被害を受けた地区を流下する河川であり、海岸堤防や市街地部の避難計画により、津波被害の軽減など多重防御による防災性の向上を図る河川堤防の整備を行うため、復興整備計画に記載し、本案のとおり決定しようとするものです。

【 参 考 】

- 都市計画の案の縦覧及び意見書の提出状況
縦覧期間 平成24年10月19日～平成24年11月2日
意見書の提出状況 意見書の提出なし

議案第1939号

いわき都市計画緑地の変更について

都市計画緑地に7号久之浜防災緑地ほか1緑地を次のように追加する。

名 称		位 置	面 積	備 考
番号	緑地名			
7	久之浜防災緑地	いわき市久之浜町久之浜字代ノ下、字後三松、字東三松、字前三松、字新地、字堀ノ内、字西町尻、字東町尻、字町後、字東町、字北町、字中町、字須賀、字南町及び字中浜	約 11.2ha	防災緑地
9	豊間防災緑地	いわき市平豊間字塩屋町、字八幡町、字柳町、字塩場、字下町、字下ノ内、字兎渡路及び字合磯	約 13.6ha	防災緑地

「区域は計画図表示のとおり」

理 由

久之浜及び豊間地区は、東日本大震災の津波により、市街地が広範囲にわたり被害を受けた地区であり、今後数十年から百数十年の頻度で発生すると想定される頻度の高い津波及び高潮に対しては、海岸堤防により人命や財産を守ることとしておりますが、今回と同様の津波や、それを上回る津波に対しては、海岸堤防の背後に津波エネルギーの減衰や漂流物の捕捉効果を発揮する防災緑地を整備し、多重防御により津波からの防災性の向上を図るため、復興整備計画に記載し、本案のとおり変更しようとするものです。

【 参 考 】

- 1 都市計画の案の縦覧及び意見書の提出状況
縦覧期間 平成24年10月19日～平成24年11月2日
意見書の提出状況 意見書の提出なし

議案第1940号

いわき都市計画道路の変更について

1. 都市計画道路中3・5・128号久之浜港線を次のように変更する。
2. 都市計画道路中3・6・174号小名浜四倉線を3・6・174号豊間四倉線に、3・4・111号勿来岩間線を3・4・111号勿来小浜線に名称を改め、次のように変更する。
3. 都市計画道路に3・6・210号小名浜豊間線を次のように追加する。

黒字：変更前

赤字：変更後（変更箇所のみ表示）

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・5・128	久之浜港線	いわき市久之浜町久之浜字北荒蒔	いわき市久之浜町久之浜字館ノ山		約980m	地表式	2車線	7m		
						約1,050m			14m		
	構造形式の内訳					約980m	地表式	/	7m	幹線街路と平面交差1箇所	
						約1,050m			14m	幹線街路と平面交差2箇所	
幹線街路	3・6・174	小名浜四倉線	いわき市小名浜下神白字館ノ腰	いわき市四倉町字東2丁目		約18,240m	地表式	—	8m		
		豊間四倉線	いわき市平豊間字兎渡路			約14,950m		2車線			
	構造形式の内訳					約18,240m	地表式	/	8m	幹線街路と平面交差5箇所	
						約14,950m					

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	3・6・210	小名浜豊間線	いわき市小名浜下神白字館ノ腰	いわき市平豊間字兔渡路		約 5,130m	地表式	2車線	8m		
	構造形式の内訳					—	地表式		—	—	
						約 5,130m			8m	幹線街路と平面交差 3 箇所	
幹線街路	3・4・111	勿来岩間線	いわき市勿来町窪田田中	いわき市岩間町岩下		約 8,690m	地表式	—	18m		
		勿来小浜線		いわき市小浜町東ノ作		約 9,820m		2車線			
	構造形式の内訳					約 8,690m	地表式		18m	JR 常磐線と立体交差 1 箇所 幹線街路常磐バイパスと立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 10 箇所	
						約 9,820m				JR 常磐線と立体交差 1 箇所 幹線街路常磐バイパスと立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 9 箇所	

「区域は計画図表示のとおり」

理 由

3・5・128号 久之浜港線

本路線は、平成 23 年に発生した東日本大震災により、大きな被害を受けた久之浜地区の幹線街路であり、道路とともに計画されている海岸堤防、防災緑地等と一体となり、地区の復興を支援する都市施設として、復興整備計画に記載し、本案のとおり道路法線及び幅員等の変更をしようとするものです。

3・6・174号 豊間四倉線

本路線は、平成 23 年に発生した東日本大震災により、大きな被害を受けた四倉・沼ノ内、薄磯、豊間の各地区を通過する幹線街路であり、道路とともに計画されている海岸堤防、防災緑地等と一体となり、地区の復興を支援する都市施設として、復興整備計画に記載し、本案のとおり道路法線及び幅員等の変更をしようとするものです。また、豊間地区において、平行する主要地方道小名浜四倉線に接続することから、起点位置の変更をしようとするものです。

3・6・210号 小名浜豊間線

本路線は、いわき市の沿岸部に位置し、重要港湾小名浜港や、市を代表する観光施設が集積する小名浜地区を起点とし、沿岸部の永崎地区、江名地区を経由し、平成 23 年度に発生した東日本大震災で大きな被害を受けた豊間地区に至る路線であり、沿岸部の観光や漁業など各種産業及び、地域の生活道路として重要な機能を受け持つ幹線街路として、復興整備計画に記載し、本案のとおり都市計画の変更をしようとするものです。

3・4・111号 勿来小浜線

本路線は、平成 23 年に発生した東日本大震災により、大きな被害を受けた岩間地区・小浜地区を通過する幹線街路であり、道路とともに計画されている海岸堤防、防災緑地等と一体となり、地区の復興を支援する都市施設として、復興整備計画に記載し、本案のとおり道路法線及び幅員等の変更をしようとするものです。また、小浜地区を経て、一般県道泉岩間植田線の改良済区間へ接続させるため、終点位置の変更をしようとするものです。

【 参 考 】

- 1 都市計画の案の縦覧及び意見書の提出状況
縦覧期間 平成24年10月19日～平成24年11月2日
意見書の提出状況 意見書の提出なし

議案第1941号

いわき都市計画河川の決定について

都市計画河川を次のように決定する。

名称		位置		区域		構造	備考
番号	河川名	起点	終点	幅員	延長		
1	大久川	左岸 いわき市久之浜町久之浜字立 右岸 いわき市久之浜町久之浜字町後	左岸 いわき市久之浜町久之浜字川田 右岸 いわき市久之浜町久之浜字後三松	45～87m	約 600m	堤防式 単断面式	二級河川
2	小久川	左岸 いわき市久之浜町久之浜字東三松 右岸 いわき市久之浜町久之浜字町後	左岸 いわき市久之浜町久之浜字前三松 右岸 いわき市久之浜町久之浜字新地	33～48m	約 260m	堤防式 単断面式	二級河川
3	諏訪川	左岸 いわき市平豊間字塩場 右岸 いわき市平豊間字塩場	左岸 いわき市平豊間 字下ノ内 右岸 いわき市平豊間 字下ノ内	29～72m	約 490m	堤防式 単断面式	二級河川

「区域は計画図表示のとおり」

理 由

大久川、小久川及び諏訪川は東日本大震災による甚大な被害を受けた河川であり、本来の治水の機能を復旧することに加え、防災緑地等と一体となった多重防御により、津波からの防災性の向上を図る整備を行うにあたり、本案のとおり決定しようとするものです。

【 参 考 】

- 1 都市計画の案の縦覧及び意見書の提出状況
縦覧期間 平成24年10月19日～平成24年11月2日
意見書の提出状況 意見書の提出なし

議案第1942号

会津都市計画道路の変更について

都市計画道路3・3・119号西部幹線を次のように変更する。

黒字：変更前

赤字：変更後（変更箇所のみ表示）

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・3・119	西部幹線	会津若松市門田町大字一ノ堰字村西	会津若松市町北町大字中沢字大道西下	会津若松市神指町大字南四合字深川	約6,800m		4車線	25m		
				会津若松市町北町中沢西		約6,770m					
	構造形式の内訳		会津若松市門田町大字飯寺字上川原	会津若松市門田町大字飯寺字上川原		約350m	嵩上式	/	37m		
					約6,450m	地表式	/	25～30m	JR只見線と立体交差幹線街路と平面交差6箇所		
					約6,420m					JR只見線と立体交差幹線街路と平面交差7箇所	

「区域は計画図表示のとおり」

理 由

3・3・119号西部幹線は、会津若松市門田町大字一ノ堰の3・4・116号門田本郷線との交点から同市町北町中沢西の3・3・1号亀賀高瀬線及び3・4・105号高瀬東山線との交点に至る会津都市計画区域西部地区を南北に走る重要な幹線街路で昭和59年に都市計画決定されています。

事業は昭和63年から開始され、3・4・111号藤室鍛冶屋敷線との交点までは全線供用開始されています。残る区間については、都市計画決定されている線形が神指城跡内を通過するため平成21年に文化財試掘調査を実施した結果、「神指城跡は現状保存すべき遺跡」との判断に至り、現存する二の丸土塁の外側裾部から約100mの離隔を確保した線形の見直しが必要となりました。

また、西部幹線の整備と併せて市町村合併支援道路の整備も予定していることから、市町村合併支援道路の整備も考慮した線形の見直しが必要となりました。

上記理由により、このたび、本路線の藤室鍛冶屋敷線との交点から終点までの区間について、文化財の保護及び円滑な交通の確保の観点から、線形を変更しようとするものです。

【 参 考 】

- 1 都市計画の案の縦覧及び意見書の提出状況
縦覧期間 平成24年10月19日～平成24年11月2日
意見書の提出状況 意見書の提出なし

- 2 市町村の意見

市町村名	意見
会津若松市	なし

- 3 公聴会開催状況
公聴会開催日時 平成24年9月25日（火）
公 述 人 なし

議案第 1 9 4 3 号

県南都市計画下水道の変更について

白河西郷公共下水道を次のように変更する。

黒字・・・変更前

赤字・・・変更後（変更箇所のみ表示）

名 称	面 積	備 考
白河西郷公共下水道	排水区域面積 約 2, 9 3 5 h a	白河市 約 1, 8 5 7 h a 西郷村 約 1, 0 7 8 h a
	排水区域面積 約 2, 9 8 1 h a	白河市 約 1, 9 0 3 h a 西郷村 約 1, 0 7 8 h a

「区域は計画図表示のとおり」

理 由

白河・西郷公共下水道は、昭和56年1月に最初の都市計画を決定し、その後5回の変更を経て、現在、排水区域面積約2,935haの計画決定区域で整備を進めているところです。この間、平成6年3月から一部供用を開始し、平成21年度末の下水道普及率は、白河市が約43.1%、西郷村が約54.8%となり、整備を必要とする区域面積の約8割について整備が完了する見込みとなっております。

このような状況の中、「ふくしまの美しい水環境整備構想」との整合を図り、更なる効率的な下水道整備を推進するため、本案のとおり都市計画を変更するものです。

【 参 考 】

1 都市計画の案の縦覧及び意見書の提出状況

縦覧期間 平成24年8月28日～平成24年9月11日

意見書の提出状況 意見書の提出なし

2 市町村の意見

市町村名	意見
白河市	なし

3 公聴会開催状況

公聴会開催日時 平成24年8月3日（金）

公 述 人 なし

2. 第161回福島県都市計画審議会に付議された案件の報告

第161回福島県都市計画審議会に付議された案件は次のとおり告示された。

議案番号	議 案 名	告示年月日	告示番号
議案第1933号	県北都市計画道路の変更について	平成24年7月20日	福島県告示第360号
議案第1934号	霊山都市計画道路の決定について	平成24年7月20日	福島県告示第359号

平成24年11月12日

福島県都市計画審議会長

○福島県都市計画審議会委員名簿

福島県都市計画審議会委員

平成24年11月12日

議席番号	職 名	氏 名
1	日 本 大 学 工 学 部 准 教 授	土 方 吉 雄
2	東 北 運 輸 局 長	長 谷 川 伸 一
3	建 築 士	佐 藤 玲 子
4	郡 山 市 長	原 正 夫
5	東 北 経 済 産 業 局 長	山 田 尚 義
6	福 島 県 警 察 本 部 長	平 井 興 宣
7	福 島 県 女 性 農 業 委 員 協 議 会 長	加 藤 満 喜 子
8	司 法 書 士	森 恭 子
9	東 北 財 務 局 福 島 財 務 事 務 所 長	山 崎 秀 寿
10	福 島 県 議 会 議 員	勅 使 河 原 正 之
11	関 東 学 院 大 学 非 常 勤 講 師	荒 恵 子
12	福 島 県 町 村 議 会 議 長 会 会 長	大 野 峯
13	東 北 地 方 整 備 局 長	徳 山 日 出 男
14	い わ き 明 星 大 学 人 文 学 部 准 教 授	菊 池 真 弓
15	東 北 農 政 局 長	五 十 嵐 太 乙
16	福 島 県 商 工 会 議 所 女 性 会 連 合 会 副 会 長	阿 部 君 江
17	福 島 県 議 会 議 員	宮 本 し づ え
18	福 島 大 学 経 済 経 営 学 類 教 授	山 川 充 夫
19	ア ネ ッ サ ク ラ ブ 代 表	山 口 乃 子

幹事 土 木 部 長 渡 辺 宏 喜
 土 木 部 技 監 遠 藤 光 一
 土 木 部 政 策 監 林 博 行
 土 木 部 次 長 (都 市 担 当) 柳 沼 政 明